

合併処理浄化槽設置整備事業補助金実績報告書（No. ）

令和 年 月 日

豊田市長様

申請者 郵便番号 -
住 所
フリガナ
氏 名
電話番号（ ） -

令和 年 月 日付け豊上下水施発第合 号で交付決定の通知
を受けた合併処理浄化槽設置整備事業が完了したので、豊田市補助金等交付規則
第10条第1項の規定により、下記のとおり報告します。

記

1 事業実績

（1）補助金交付決定額 金 円
（2）事業着工年月日 令和 年 月 日
（3）事業完了年月日 令和 年 月 日

2 収支決算書

工 事 費		補 助 額	
設 置 費	円	設 置 費	円
撤 去 費	円	撤 去 費	円
配 管 費	円	配 管 費	円
合 計	円	合 計	円

3 添付書類

第 1 1 条関係

実績報告書 添付書類

項 目	チェック欄
<p>1 浄化槽保守点検業者及び浄化槽清掃業者との業務委託契約書の写し ※いずれも実施回数が明示され、保守点検の契約日が使用開始後でないこと。収入印紙が消印済みであること。</p>	
<p>2 浄化槽法定検査依頼書（7条及び11条〔初回〕検査手数料納付済）及び浄化槽法定検査〔7条及び11条〕契約書の写し</p>	
<p>3 浄化槽使用開始報告書の写し ※設置場所は書類を通して統一されていること(複数地番の場合は要注意)</p>	
<p>4 浄化槽設置後の配置・配管図（撤去物の位置も明示）。浄化槽へ流入するますには、ます写真と共通の番号を記入すること。既存管及び既存ますを活用する場合は活用箇所が分かる表示とすること。</p>	
<p>5 施工検査報告書〔チェックリスト〕（浄化槽設備士が作成） ※浄化槽設備士の確認日が工事請負契約書の工事の期間内であること</p>	
<p>6 設置工事、撤去処分工事、配管工事の請求書(又は請求書を証する書類)及び領収書(又は支払額を証する書類)の写し</p>	
<p>7 浄化槽使用廃止届出書の写し(汲取り便槽からの転換の場合を除く)と最終清掃実施記録の写し(撤去費補助をうける場合)</p>	
<p>8 撤去した浄化槽又は汲取り便槽を処分したマニフェストの写し（申請者名の記載と受付印のあるE票） ※実績報告書提出時にE票の提出ができない場合はB2票でも受付は可能ですが、後日必ずE票の提出が必要)</p>	
<p>9 浄化槽設置工事写真 ・写真内容…着工前、設備士、浄化槽、掘削、碎石、底盤コンクリート、設置(水平双方向)、水張り、水締め、突き固め、埋戻し、配筋、スラブ、かさ上げ、ブロー、汚水ます、建物の全景（外壁工事などで交付申請時と外観が変わっている場合）等 ・撤去費加算…撤去状況、撤去物、撤去後の穴(中の状況が分かるもの)等 ・配管費加算…配管布設後の埋め戻し前と後（整備後）の写真等 ※一部のみは不可。 浄化槽へ流入するますには配管図と共通の番号を写真又は余白に記入すること。</p>	
<p>10 代理受領により補助金の交付を受ける場合、代理受領に係る委任状（委任者(申請者)欄の氏名は自署)と市指定の請求書(受任者の口座番号等記載されたもの。日付は「令和」となっていること)</p>	
<p>11 その他市長が必要とする書類（ ）</p>	

設置後の配置・配管図

※建築設計図面のコピーでも代用できます。

方 位

縮 尺

凡 例		注意事項
□	新設合併処理浄化槽	<ul style="list-style-type: none"> ・新設合併処理浄化槽の人槽、型式を記入すること。 ・方位、縮尺を記入すること。 ・ますの種類は、流入側は全てインバートますとし、雨水等が入らないように密閉できる蓋となっていること。 ・便所、台所、風呂等の雑排水発生源を記入すること。 ・既設浄化槽又は汲取り便槽の位置を記入すること。 ・敷地全体を記入し、隣地境界・官民境界（道路境界）を明示すること。
-	排水管	
○、□	汚水ます	
・	トラップ	
○	既存の単独若しくは合併処理浄化槽又は汲取り便槽	

施工検査報告書 [チェックリスト]

検査項目		チェックのポイント	確認欄
1	流入及び放流管きよの勾配	汚物や汚水の停滞はないか。	
2	放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流の恐れはないか。	
3	誤接合等の有無	生活排水が全て接続されているか。	
		雨水や工場廃水等が流入していないか。	
4	ますの位置及び種類	起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切にインバート施工されたますが設置されているか。	
5	流入管きよ、放流管きよの変形、破損の恐れ	管の露出等により変形、破損の恐れはないか。	
6	かさ上げの状況	バルブの操作などの維持管理を容易に行うことができるか。	
7	浄化槽本体の上部及びその周辺の状況	保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか。	
		保守点検、清掃の支障となるものが置かれていないか。	
		コンクリートスラブが打たれているか。	
8	漏水の有無	漏水が生じていないか。	
9	浄化槽本体の水平の状況	水平が保たれているか。	
10	ばっ気装置、逆洗装置、汚泥移送装置の変形、破損、固定及び稼働の状況	各装置に変形や破損はないか。	
		各装置がしっかり固定されているか。	
		各装置の空気の出方や水流に片寄りはないか。	
11	消毒設備の変形、破損、固定の状況	消毒設備に変形や破損はないか。	
		消毒設備がしっかり固定されているか。	
		薬剤筒は傾いていないか。	
12	ポンプ設備（流入ポンプ及び放流ポンプ）の設置稼働状況	ポンプが2台以上設置されているか。	
		設計どおりの能力のポンプが設置されているか。	
		ポンプの固定が十分行われているか。	
		ポンプの位置や配管がレベルスイッチの稼働を妨げる恐れはないか。	
13	ブロワの設置、稼働状況	防振対策がなされているか。	
		固定が十分行われているか。	
		アースはなされているか。	
		漏電の恐れはないか。	
14	施工業者名	浄化槽工事	
		浄化槽以外の排水設備工事	

上記のとおり確認したことを証します。

担当浄化槽設備士氏名

令和 年 月 日

(浄化槽設備士免状番号：)